

# 人権だより

No.318 (2024.11)

## せい れんさ 正の連鎖

けんきゅうじょうほうとしょか わきさか ゆうすけ  
研究情報図書館 脇坂 祐輔

とつぜん きむらはな かた し  
突然だが、木村花さんという方を知っているだろうか？

ねん とうじかのじょ じよし かつやく  
2020年、当時彼女は女子プロレスラーとして活躍してお  
り、テレビ番組「テラスハウス」に出演していた。その彼女  
が、22歳という若さでこの世を去ってしまった。それは、  
かのじょ たい かぞ ひぼうちゅうしょう  
彼女に対して数えきれないほどの誹謗中傷がSNS(ソー  
シャル・ネットワーキング・サービス)上であったからだ。彼女  
はその苦しみに耐えきれず、自殺してしまったのだ。



ひと いのち うば じだい どうじわたし  
「SNSが人の命を奪う。」そんなとんでもない時代になってしまったと、その当時私は  
きょうふ からだ ふる しょうげきてき じょう お かのじょ な  
恐怖で身体が震えた。さらに衝撃的だったことがSNS上で起きていた。彼女が亡くなった  
とたん とつぜんさくじょ ひこうかい  
途端、ツイッターのアカウントやリプライが突然削除されたり、ツイートがいきなり非公開に  
なったりするなど、誹謗中傷のつぶやきが次から次へと消えていったのである。まるで「私  
かんけい い じょうきょう とりはだ た わたし はげ いきどお かん  
は関係ない。」と言っているかのように。その状況にも鳥肌が立ち、私は激しい憤りを感じ  
おぼ  
じたことを覚えている。

いま せいかつ い つ あ  
今の生活は、言わば WithSNSであり、SNSとはうまく付き合っていかなければなら  
ない。SNSを効果的に活用することで、私たちの生活はより良いものとなり、世界中のたく  
さん ひとびと いま まちが じょうほう かたよ いけん すく  
さんの人々となつなができる。しかし、今のSNSには、間違った情報や偏った意見が少  
なからず存在している。それらを素直に信じたり、簡単に同調したりしてはいけない。それが  
ふ れんさ とぎ えんじょう じたい ひ お  
「負の連鎖」となり、時には「炎上」という事態を引き起こすこともあるからだ。

いま わたし ひつよう ちから なに ただ ちしき み つ まちが ただ  
今の私たちに必要な力とは何か。それは、正しい「知識」を身に付け、間違いを正す  
こうどう ゆうき も わたし おも ひとり きょうりよく あ  
行動ができる「勇気」を持つことだと私は思う。それも一人ではなく、みんなで協力し合う  
ことが大切だ。なぜなら、「協力は強力」だからである。一人ではできないことも、みんな  
やればできることはたくさんある。私たちの力で、SNSが互いに助け合ったり、認め合っ  
たりする「正の連鎖」の場にしていこうではないか。そんな明るい未来を私は願っているし、

「<sup>せい</sup>正の<sup>れんさ</sup>連鎖」を引き起<sup>ひ</sup>こす人になりた<sup>お</sup>いと思<sup>ひと</sup>いながら、私<sup>わたし</sup>は日<sup>ひ</sup>々生<sup>び</sup>きてい<sup>い</sup>る。

### 【保護者の声】 文章を読んだPTA人権委員の方の感想です。

SNSは知りたい情報がすぐに得られたりとメリットがある一方、デマや事件に巻き込まれる可能性もあるということをしっかりと認識し、正しい「知識」を身につけることが重要だと改めて思いました。人を思いやり、人と人とのつながりを大切にできるような自分自身でありたいです。子どもにも自分自身を大切に、自分の周りの人も大切にできる人であってほしいです。(5年生保護者)

### 【人権委員の声】

自分はSNSをしたことはありませんが、テレビのニュースで自殺や炎上のことに関して報じられており、SNSはしないでおこうと思っていました。しかし、関わらないのではなく、改善する方向で関わってみようと思えるようになりました。(3年生人権委員)

最近、こういったSNS上での“いじめ”だけでなく、闇バイトなど様々なSNSに関するニュースをよく耳にするので、これも大きな人権問題の一つとしてとらえるべきだと改めて思いました。SNSが身近どころか、もはや生活の大部分を占めてしまっている僕らだからこそ、もっと危機感を抱いて生活していかないといけないと思いました。相手が見えないからこそ、さらに注意を払った行動をしていきたいです。(5年生人権委員)

こういったSNSでの誹謗中傷が原因で起こる事件が多発したことで、誹謗中傷への対策として情報開示請求などの取り組みが普及してきているけど、「開示請求されるリスクがあるから誹謗中傷しない」のではなく「人として当然のこととして不必要に人を傷つけることはしない」とみんなが思えるように、一人一人が協力して負の連鎖を断ち切る社会にしていくことが大切だと感じました。(6年生人権委員)

私自身、何かを調べる時、よくインターネットを用いますが、正確な根拠もないのに他人を叩いているツイートをよく見かけます。また、本人は何も悪くないのに、起用されただけで炎上している事例も見かけました。叩いている本人たちが考えを変えないとこの「負の連鎖」はなくなることはないかもしれませんが、連鎖を断ち切ることはできるのではないかなと思います。正しい情報を知って間違った情報に振り回されないようにしたいです。(6年生人権委員)

### 人権教育相談課より

11月2日(土)に行われた文化祭には、人権委員会が行う募金活動にご協力いただきありがとうございました。総額7,546円が集まりました。全額を本日本人権集會でご講演いただいた中矢匡さんの「ウクライナの子どもたちにオモチャを贈るための輸送費募金」に充てさせていただきます。なお、お渡しした種は来年の5月頃植えて頂けたらと思います。